

実践例 上三川町立上三川中学校

教科・科目等 道徳 異文化の人と生きる（1 学年）

本時の目標 異文化を尊重し、理解し合おうとするための判断力を育てる。

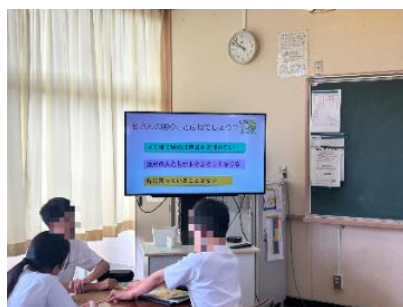
育てたい資質・能力等

自分の意見も他人の意見も尊重し、受け入れながら話し合うことができる。（技能）

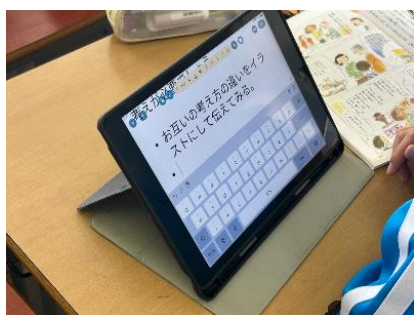
教材 「人権の窓」（外国人の人権編）（中学生用）、ワークシート、タブレット

展開

- 外国人と関わった経験を振り返る。
- 「人権の窓」（外国人の人権編）を大型 TV に映し、現状の課題や解決策などを生徒とともに考察し、ディスカッションする。



↑ 活動の様子



●指導上の留意点

○主体的な学び

- ・自分だったらどうするかという立場で考えさせる。

○対話的な学び

- ・他者の多様な考え方にふれて、自分自身の考えを広げたり深めたりするよう促す。
- ・補助発問を適宜投げかけて（例 相手を受け入れる態度だけがあればいいのか など）、互いにとって豊かな関係性を築くために必要な考えに気付かせるなどの工夫をする。

立場の違いを色分けして考察した。